

資料

1. 事前打合せ資料

令和4年度
地域提案型交通安全支援事業

事前打合せ資料

(一財) 日本交通安全教育普及協会

令和4年度 地域提案型交通安全支援事業概要

1. 事業名

「令和4年度 地域提案型交通安全支援事業」

2. 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3. 主催

内閣府、実施地区実行委員会

4. 後援

開催県、市区町村、所轄警察署等

5. 事務局

(一財)日本交通安全教育普及協会

6. 実施地域

兵庫県(太子町)、徳島県

7. 実施期間

令和4年10月～11月までの期間(平日)

兵庫県太子町：

徳島県：

8. 参加者

兵庫県太子町：700名程度(会場となる中学校生徒及び保護者等)

徳島県：30名程度

(交通安全母の会連合会、老人クラブ連合会等を中心とする地域住民)

9. 実施方法

- ① 実施地域ごとに実行委員会を設置する。実行委員は、各地域の実情に即したプログラム内容や参加者の募集方法等を検討し、プログラム当日の運営等に携わる。
なお、受託者は実行委員会に参加し、プログラム案が、より一層充実し効果的なものとなるよう、積極的に提案を行う。
- ② プログラム実施後は、参加者及び実行委員を対象としたアンケート調査をそれぞれ実施するとともに、本事業を実施した結果を踏まえ、地域における交通安全教室等の実施方法・内容が今後より効果的かつ効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめる。
- ③ 各地域での実行委員会の設置を始めとした事業実施に際しては、県、実施市区町村及び地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体や関係団体・機関(保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体、所轄警察署等)との連携を図り、協力を得る

ものとする。

10. 想定プログラム

- 兵庫県太子町： 《スケアード・ストレイト方式による自転車安全教室》
交通安全に関する講話（警察官等）
スケアード・ストレイト
- 徳島県： 《高齢者を含む地域住民に対する体験型交通安全教室》（予定）
スケアード・ストレイト
普通自動車（サポカー）の乗車体験
シートベルトコンビンサー体験
反射材効果体験
自転車または歩行者等シミュレータ体験
自動車教習所教官による実車指導
交通安全に関する講話（警察官等）
※上記プログラムは実行委員会の検討により一部変更の可能性あり

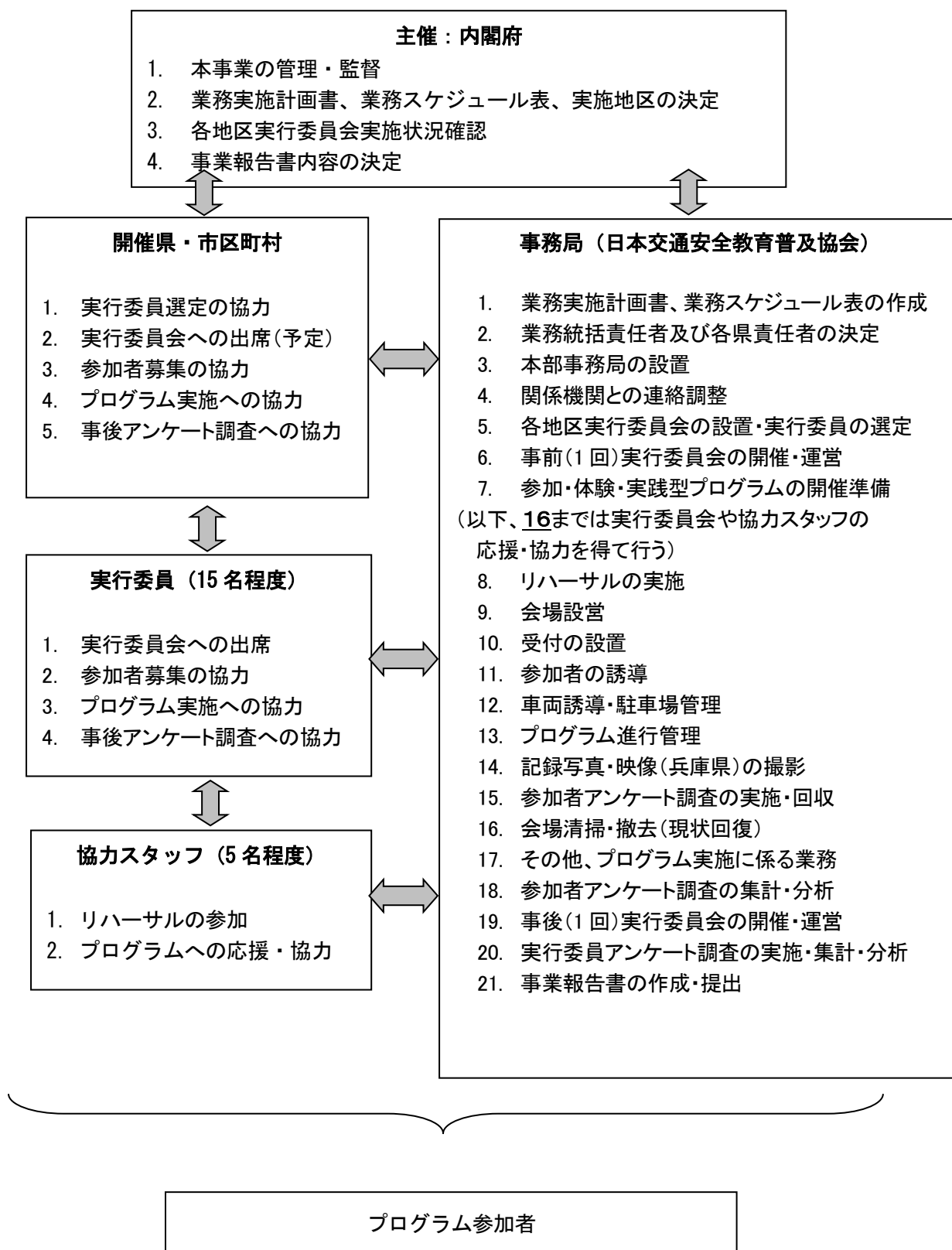
11. スケジュール（予定）

令和4年8月～プログラム実施まで	各地区実行委員会設置、事前実行委員会開催（1回以上）、会場手配、参加者の募集、消耗品・備品等調達（徳島県については看板設置）、指導者の手配（必要に応じて） 各地区実施マニュアル作成、プログラム実施の諸準備等
令和4年10月～11月（平日）	各地区でプログラム実施（リハーサル、参加者及び実行委員へのアンケート調査の実施を含む。）
プログラム実施後～	事後実行委員会開催 アンケート調査の集計・分析

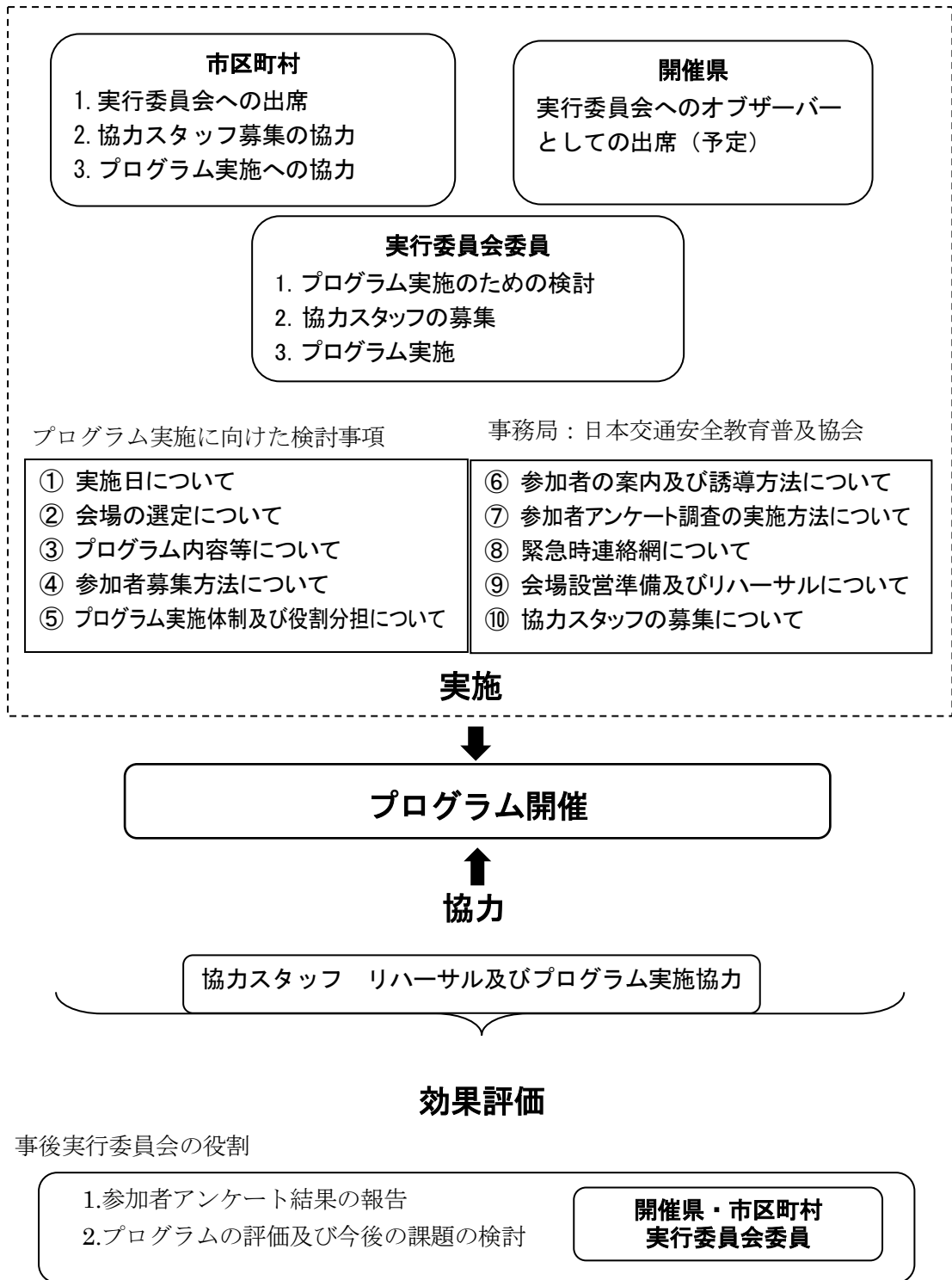
12. 経費の負担

本事業に要する経費は、原則として（一財）日本交通安全教育普及協会（事務局）が負担することとする。

体制図



事前実行委員会の役割



「令和4年度 地域提案型交通安全支援事業」における 実行委員の設置と検討事項について

1. 実行委員会の設置及び委員の選定について

開催県及び市区町村並びに地域において日常的に交通安全活動を行っている関係団体や機関（所轄警察署、保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体及び交通ボランティア団体等）との連携・協力を得て実行委員会を進めてまいりますので、実行委員会委員は、これらの代表者等を中心として選定を行います。（標準的人数は15名程度）

2. 事前実行委員会検討事項について

① 事業実施日について

参加者が容易かつ安全に参加できるよう、実施の時期や時間帯について配慮する。

② 会場の選定について（候補地あり）

プログラム内容や参加者数等を考慮するとともに、参加者の交通の利便性等にも十分に配慮した適切な会場の選定について検討する。

○室内会場例：学校施設、公共の体育館、公民館 等

○屋外会場例：学校の校庭、公共のグラウンド、自動車教習所 等

※実施候補地

兵庫県太子町：中学校

兵庫県：三加茂自動車学校

※会場を学校施設等とする場合は、教育関係機関に照会の上、協力を得るようにする。

③ プログラム内容について

予想される参加者実態を考慮し、兵庫県太子町は1時間程度、徳島県は2時間～2時間30分程度を想定し、プログラム内容を検討する。

なお、スクエアード・ストレイト方式による講習を組み入れる予定。

④ 参加者募集方法について

参加対象の関係機関・団体等との連携・協力を考慮した、効果的な募集方法を検討する。

（例）

○自治体広報誌、会報、学校だより等地域生活に密着した媒体を積極的に利用する

○子どもの募集先：保育園、幼稚園、小学校、幼児交通安全クラブ 等

○親（保護者）の募集先：PTA、交通ボランティア団体 等

○高齢者の募集先：老人クラブ（高齢者団体）、交通安全協会、自治会 等

⑤ プログラム実施体制及び役割分担について

プログラムを実施するための必要な体制及び役割分担について検討する

○受付、会場整理、参加者誘導、来賓案内・応接、司会進行、指導者、備品準備（徳島県は看板設置）、啓発品配布、音響・照明、救護、駐車場、記録写真・記録映像（兵庫県）、会場清掃・撤去 等

⑥ 参加者の案内及び誘導方法について

会場周辺の交通整理、会場施設の安全確保、救護所の設置、非常時誘導方法、誘導路の確認等、参加者の安全管理対策について検討する。

- ⑦ 参加者アンケート調査の実施方法について
アンケート調査の回収率を高めるための実施・回収方法について検討する。
(回収率 100%目標)
- ⑧ 緊急時連絡網について
自然災害等の不測の事態が生じた場合を想定した緊急連絡網の作成及び関係者への周知方法等について検討する。
- ⑨ 会場設営準備及びリハーサルについて
実際のタイムスケジュール（実施マニュアル）に沿ってリハーサルを行い、予定時間、施設設備や準備する備品等に不備がないか最終確認する。
- ⑩ 協力スタッフの募集について
プログラム実施上必要な協力スタッフ（標準的人数は5名程度）の募集・人選等に協力する。

3. 事後実行委員会検討事項について

- ① 参加者アンケート結果の報告
- ② プログラムの評価及び今後の課題について

2. 実施マニュアル（例）

ちいき こうつうあんぜんきょうしつ 地域みんなの交通安全教室 in ○○○

—令和4年度地域提案型交通安全支援事業—

【実施マニュアル】

主 催 内閣府

○○地区
地域提案型交通安全支援事業 実行委員会

事務局 (一財)日本交通安全教育普及協会

～ 目 次 ～

事業概要
実施態勢
進行スケジュール
進行台本
役割分担一覧
会場レイアウト図
緊急連絡網
準備物品等チェックリスト一覧
実行委員会名簿

【事業概要】

1 事業名

交通安全教室 in〇〇（地域提案型交通安全支援事業）

2 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3 主催

内閣府、〇〇実行委員会

4 事務局

一般財団法人日本交通安全教育普及協会

5 日時

令和4年〇〇月〇〇日（〇）〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

6 場所

〇〇小学校（〇〇県〇〇市〇〇 TEL 〇〇 - 〇〇 - 〇〇）

7 参加者

交通指導員等、地域における交通安全の指導者的立場にある高齢者 〇〇名

8 プログラム内容

(1) 開会（主催者挨拶、来賓紹介等）

(2) 参加・体験型交通安全教室の開催

① 県警ブース

- ・歩行シミュレーター、自転車シミュレーター体験
- ・体験機器を使用した交通安全学習（酒酔いゴーグル、俊敏性測定機器等）
- ・反射材効果体験ほか

② サポカーブース

- ・セーフティ・サポートカー体験乗車、展示車見学

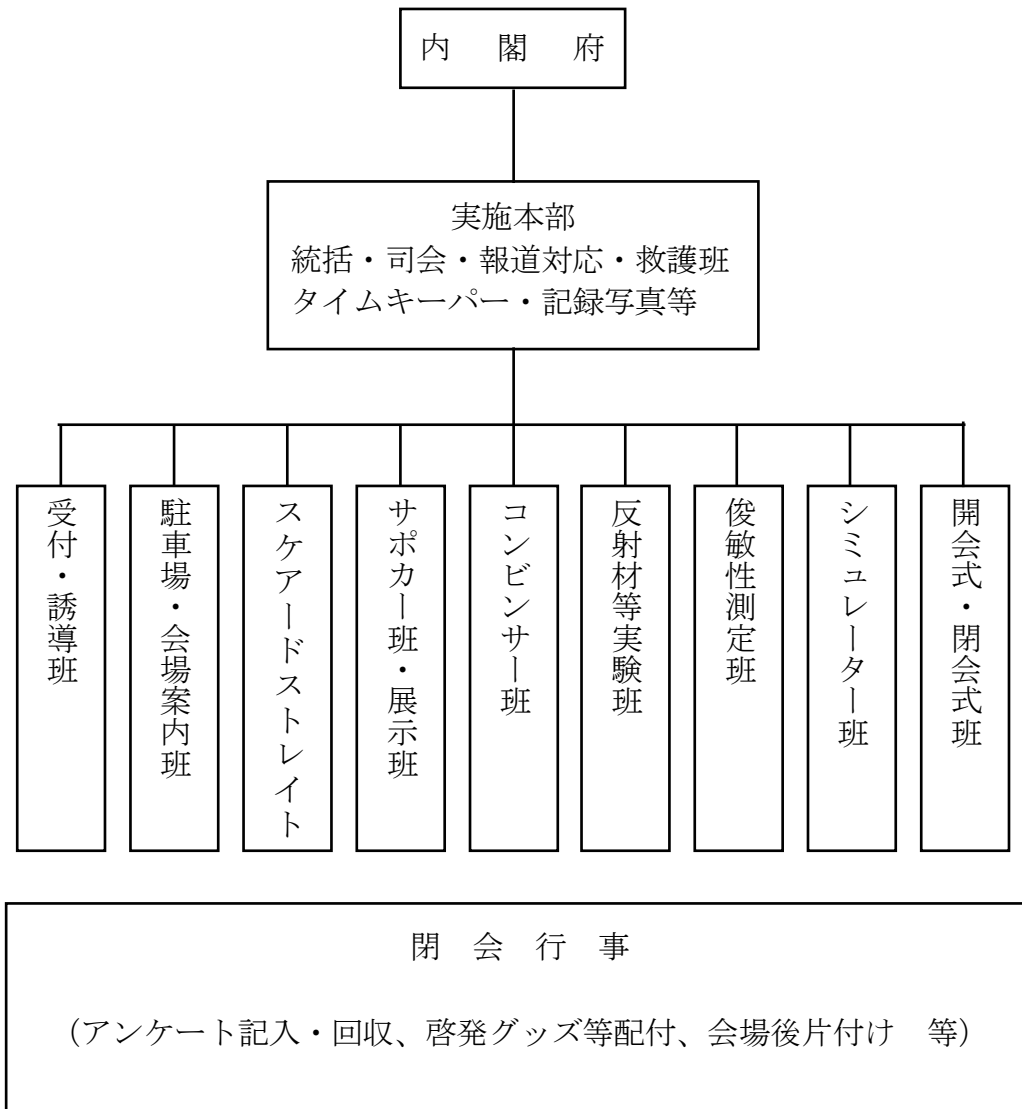
③ コンビンサーブース

- ・シートベルトコンビンサー体験

(3) スケアード・ストレイト見学

(4) 閉会（閉会挨拶、アンケート回収等）

【実施体制】



【進行スケジュール】

〇〇月〇〇日（〇）

時 間	内 容 等
	○歩行シミュレーター等の必要器材、配布物等の搬入 ※ 別添「交通安全教室使用物品チェックリスト」参照

〇〇月〇〇日（〇） 参加者：〇〇人

時 間	内 容 等	
	●実行委員・協力スタッフ集合（各班のセッティング、リハーサル） ●横断幕、案内看板（会場、駐車場）設置	
	●受付（来賓名簿、参加者名簿のチェック）	
	●開会式（主催者、実行委員長挨拶、来賓紹介、イベント紹介等）	
参加・体験型交通安全教室		
	Aチーム（反射タスキ：ブルー）	Bチーム（反射タスキ：ピンク）
	<p style="text-align: center;">【体育館】</p> ①歩行シミュレーター ②自転車シミュレーター ③俊敏性測定機器体験 ④反射材効果実験 ⑤酒酔い疑似体験	<p style="text-align: center;">【校庭】</p> ①セーフティ・サポートカー ・体験乗車（〇〇台） ・車両展示（〇〇台） ②シートベルトコンビンサー
	<p style="text-align: center;">【校庭】</p> ①セーフティ・サポートカー ・体験乗車（8台） ・車両展示（12台） ②シートベルトコンビンサー	<p style="text-align: center;">【体育館】</p> ①歩行シミュレーター ②自転車シミュレーター ③俊敏性測定機器体験 ④反射材効果実験 ⑤酒酔い疑似体験
	● スケアード・ストレイト見学	
	● 閉会行事（アンケート調査票記入、回収、啓発グッズ配付等）	

【進行台本】

事前広報 ○：○～○：○

時間	事項	場内案内アナウンス等	準備等
	受付開始	○参加者名簿チェック ○班毎に指定した色付き反射たすきを配布 (A班:ブルー色、B班:ピンク色) ○来賓、参加者にプログラム等を配布	プログラム 反射たすき アンケート調査票
		本日は、「交通安全教室 in○○」にご参加いただきまして誠にありがとうございます 間もなく開会の時刻となります。 開会式会場は、建物と教習コースの間となりますので、速やかにご集合ください。	主催者、来賓 実行委員等会場へ誘導

開会・交通安全教室 ○：○～○：○

時間	事項	アナウンス	準備等
	開会	みなさん、こんにちは。只今より、「交通安全教室 in○○」を開会いたします。 本日の司会を務めます事務局の○○と申します。よろしくお願いいたします。	来賓、実行委員代表等、定位置
	主催者挨拶	開会にあたりまして、当事業の主催者であります、 内閣府政策統括官(政策調整担当)付 交通安全啓発担当 ○○ ○○ ○○がご挨拶を申し上げます。 ～ 挨拶 ～	
	実行委員会委員長挨拶	ありがとうございました。 それでは、当事業の実行委員会を代表いたしまして、 ○○県 ○○部 ○○課 ○○ ○○○○がご挨拶申し上げます。 ～ 挨拶 ～	
	来賓紹介	本来でしたら、皆様よりご挨拶を頂戴したいところですが、お時間の関係もございますので、ご紹介とさせていただきます。 ○○市 ○○部 ○○課 ○○○○様 ○○警察署 ○○課 ○○○○様です	
	スケジュール説明	続きまして、本日のスケジュールにつきまして、簡単にご案内させていただきます。 皆様、色つきの反射タスキを身に付けていらっしゃいますがブルーがAチーム、ピンクがBチームとなっています。 ○時○分まで、Aチーム(ブルー)の方は、自動車学校建物2階でシミュレーターなどの体験を、Bチーム(ピンク)の方は、屋外にありますサポカー乗車体験、展示車両の見	

	<p>学、シートベルトコンビンサーなどを体験していただきます。</p> <p>○時○分に、Aチーム、Bチームが交代してそれぞれ体験していただきます。</p> <p>○時○分から屋外コースにて、プロスタントマンによる「スケアードストレイト」を見学していただきます。</p> <p>ご不明な点等がありましたら、ご遠慮なくお近くのスタッフにお申し付けください。</p> <p>なお、万が一体調がすぐれない方がおられましたら、お近くのスタッフにお申し付けください。</p> <p>それでは、よろしくお願いいたします。</p>	
--	--	--

スケアードストレイト・閉会 ○:○～○:○

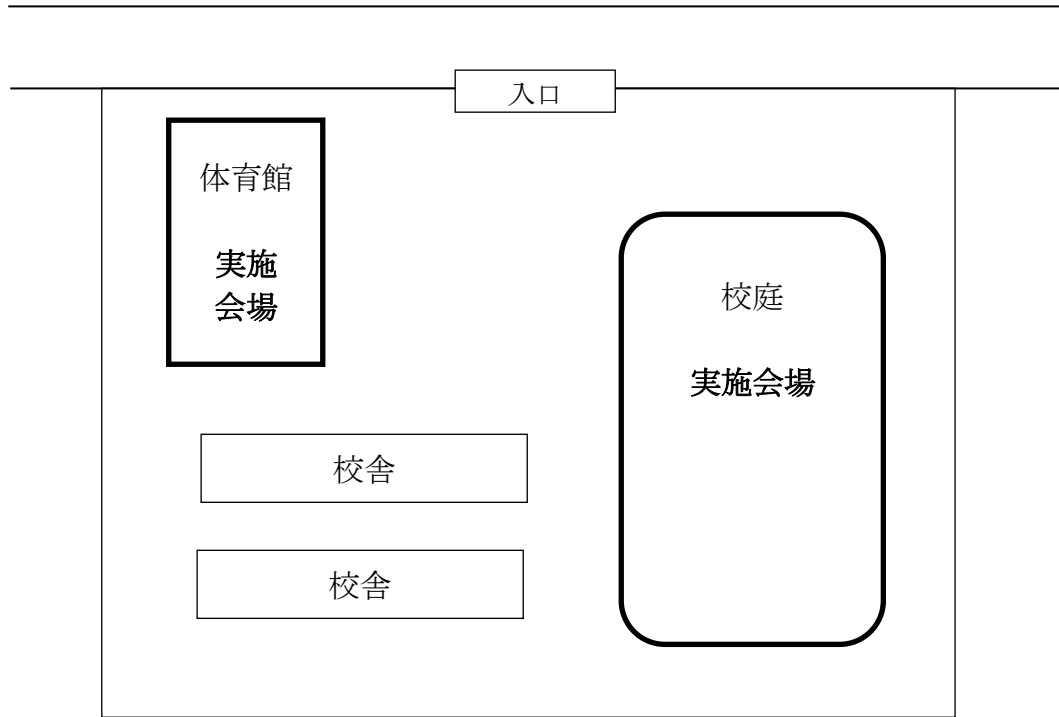
時 間	事 項	アナウンス	準備等
	事前告知 (1回目)	皆さん、この後○時○分から、屋外コースにおきまして、プロスタントマンによる「スケアードストレイト」を行います。 スタントマンの方々が、日常起こりやすい交通事故を再現していただきます。お時間になりましたら、屋外コースにお集まりください。	
	事前告知 (2回目)	スケアードストレイト開始5分前となりました。交通事故再現は屋外コースで行われますので、皆様お集まりください。	
	スケアードスト レイト開始	それではお待たせしました。プロスタントマンによる交通事故再現「スケアードストレイト」をご覧ください。 本日実施していただきますのは、「○○」の皆様です。 皆様、大きな拍手でお迎えください。	
	スケアードスト レイト終了	皆様、いかがでしたか。 「○○」の方々に日常起こりやすい交通事故再現をしていただきました。交通事故の恐怖を実感していただけましたか。交通事故に遭わないようにするためには、「交通事故につながる危険な行為をしない」ことが重要だということを実感していただけたと思います。 ここで今一度、「○○」の皆様方に盛大な拍手をお願いいたします。	
	閉 会	以上をもちまして「交通安全教室 in○○」を開会いたします。お帰りの前にアンケートをご記入いただき、記念品をお持ち帰り下さい。 本日はご参加いただきありがとうございました。	

【役割分担一覧】

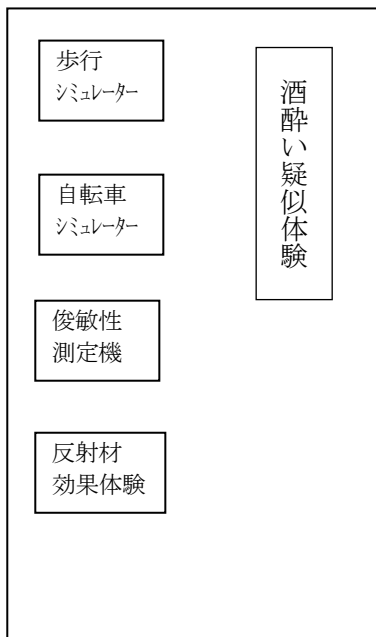
役 割	所 属	氏 名
総括		
司会		
報道対応		
救護		
写真・記録等		
受付（受講者）A組		
受付（受講者）B組		
駐車場（普通車）		
駐車場（大型車）		
歩行シミュレーター		
自転車シミュレーター		
酒酔いゴーグル		
クイックアーム		
クイックキャッチ		
クイックステップ		
コンビンサーブース		
サポカーブース		
反射材ブース		

【会場レイアウト (図)】

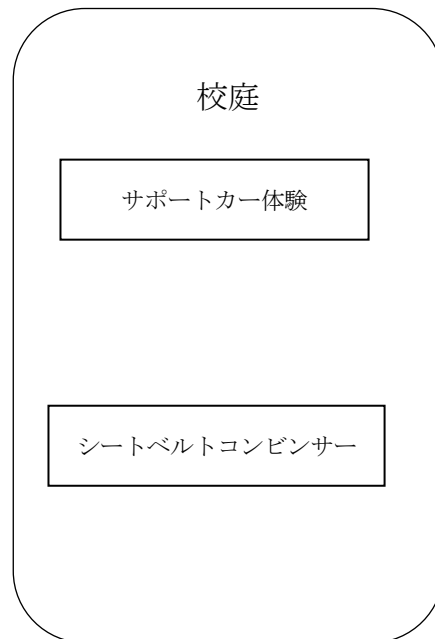
図 I 【〇〇小学校会場全体図】



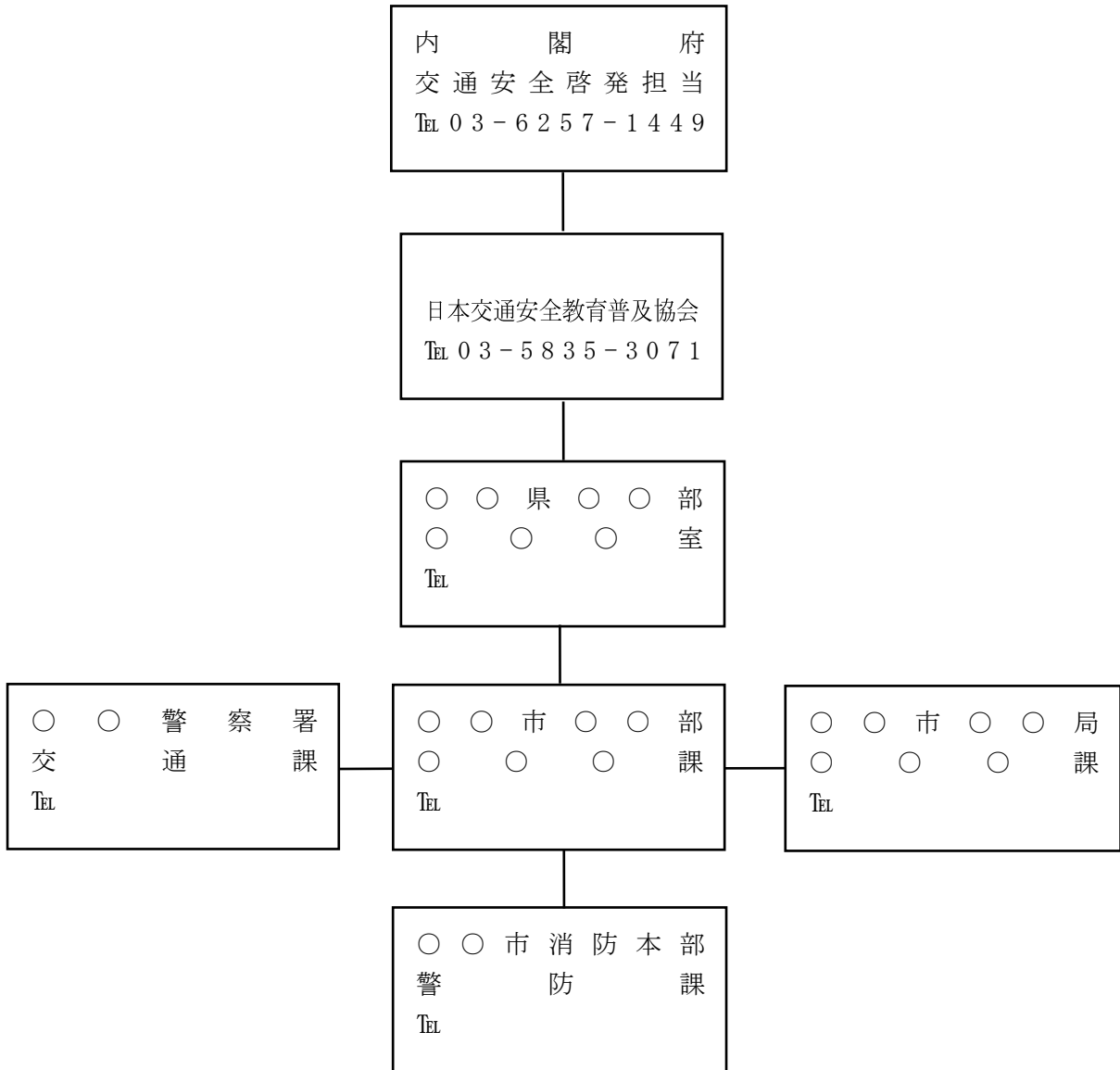
【体育館】



【校庭】



【緊急連絡網】



【準備物等チェックリスト一覧表】

物 品 名	数 量	チェック	備考（担当等）
横断幕	1		
のぼり旗（棒）	2		
のぼり旗土台（水入れ用）	2		
ビニールひも	1		
はさみ、カッター	各1		
駐車場案内看板	2		
会場案内看板	1		
受付名簿（A班・B班）	各1		
受付机、受付札	1		
プログラム	100		
反射たすき（ブルー・ピンク）	50		
ジャンパー・帽子	50		
啓発品1	100		
啓発品2	100		
サポカー啓発封筒	100		
啓発冊子1	100		
啓発冊子2	100		
啓発冊子3	100		
歩行シミュレーター	2		
自転車シミュレーター	1		
酒酔い体験ゴーグル	6		
カラーコーン	18		
クイックアーム	1		
クイックキャッチ	1		
クイックステップ	1		
デジタルカメラ	1		
ゴーグルライト	10		
文房具	1		
シートベルトコンビンサー	1		
音響機材	1		
ワイヤレススピーカー	2		
マイクスタンド	1		
長机2、いす4			

【実行委員等名簿（順不同・敬称略）】

	役職等	氏名	所属等
1	委員長		
2	副委員長		
3	委員		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	〃		
16	事務局		
17	〃		

3. アンケート調査票

(1) 兵庫県 太子西中学校

【兵庫県太子町 令和4年11月14日 太子町立太子西中学校】

太子町スケアードストレイト交通安全教室 アンケート

※名前は 書かずに 出してください

問1 あなたは 普段、交通安全のことについて、誰かと話すことがありますか。

あてはまる番号全部に ○を つけてください。

- 1 先生 2 家族 3 友だち 4 だれとも 話さない

問2 あなたは、スケアードストレイト交通安全教室について、どう感じましたか。

1～5から一つ選び、その理由についても記入してください。

- 1 とても良かった 2 良かった 3 普通 4 良くなかった
5 全然良くなかった

理由 (_____)

問3 あなたは、スケアードストレイト交通安全教室に参加して、どのようなことを感じましたか。

あてはまる番号全部に ○を つけてください。

また、その他感じたことがありましたら、自由記述欄に記入してください。

- 1 交通ルールや交通マナーを守ろうという気持ちが強くなった。
2 道路でまわりの車や人に十分注意して行動しようという気持ちが強くなった。
3 交通安全についてもっと知りたいという気持ちが強くなった。
4 ふだんから交通安全についてだれかと話そうという気持ちが強くなった。
5 特に変わりはない。

自由記述 (_____)

問4 これからも、スケアードストレイト交通安全教室のような行事に参加したいですか。

1～3から一つ選び、その理由についても記入してください。

- 1 参加したい 2 参加したくない 3 どちらともいえない

理由 (_____)

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

太子町スクエアドストレイト交通安全教室 実行委員アンケート

地域の交通安全活動及び本事業の今後一層の充実を図るため、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- (ご所属) 1 行政 2 警察
3 中学校 4 教育委員会 5 交通ボランティア

問2 今回の事業全体について、評価とその理由をお書きください。

- 1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
5 全然良くなかった

(その理由：)

問3 本事業を実施し、参加者に期待したことで、達成できたと思うことは、何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通ルール・マナー全般の大切さを理解し、自らの命を守ろうという気持ちが高まる
2 自転車の安全な乗り方全般の大切さを理解し、正しく乗ろうという気持ちが高まる
3 交通社会の一員として、他者に対する思いやりやゆずり合いの気持ちが高まる
4 自転車に関する交通ルールや安全確認の仕方を理解する
5 自転車乗用時のヘルメット着用や自転車の事前点検の大切さを理解する
6 家庭や地域の中で、交通安全について話し合う大切さを知ってもらう
7 その他 ()

問4 交通安全活動の実践の場としての、本事業の評価をお願いします。

(1) 本事業に実行委員としてご参加いただいたことで、交通安全教育などの知識や技能向上の機会としていただけましたか。その理由もお書きください。

- 1 大変役立った 2 役立った 3 ふつう 4 役立たなかった
5 全然役立たなかった

(その理由：)

お手数ですが裏面もご回答ください

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 参加者・実行委員の交通安全意識の向上について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他 ()

(3) 本事業にご参加いただいたことを、今後の交通安全活動に活用したいと思いますか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 上記(3)でそう思う理由は何ですか。自由にお書きください。

(5) 本事業の実施にあたり、改善すべき点があれば、お書きください。

問5 本事業以外で、交通安全活動に必要な知識や技術(問4(2)の項目など)を向上させるためには、どのような機会が必要だと思いますか。

問6 今回、本事業に取り組んだことで、あなた自身に意識の変化や再認識したことがありますか。あった場合は、その内容を具体的にお書きください。

問7 最後に、本事業に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(2) 徳島県

[参加者用]

【徳島県・三加茂自動車学校 令和4年10月13日】

三好地区高齢者交通安全ふれあいフェア

今後の事業への参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- (性 別) 1 男 2 女
(年 齢) 1 60代 2 70代 3 80歳以上
(運転免許) 1 あり 2 なし 3 返納した

問2 今日の行事に参加したきっかけ(理由)は何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 町会・老人会・安全協会等の案内によって 2 交通安全に興味があった
3 知人に誘われた 4 家族に勧められた
5 おもしろそうだった 6 その他()

問3 今日の行事に参加しての感想をお聞かせください。

(1) 今日の行事に参加して、

- 1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
5 全然良くなかった
(その理由:)

(2) 今日の各プログラムをどう思われますか。各プログラムの評価番号に○を付けて下さい。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
見学 スケアード・ストレイト	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 体験 サポートカー試乗	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 体験 シートベルトコンビンサー	1	2	3	4	5
見学 反射材効果の再確認	1	2	3	4	5

お手数ですが裏面もご回答下さい

問4 今日の行事に参加して、あなたの今の気持ちをお聞かせください。

- (1) 交通ルールや交通マナーを守らなければいけないという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (2) 道路状況や交通状況などに十分注意して行動しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (3) 家族で、交通安全について日常的に話し合ったり、考えたりすることが大切だという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (4) 友人や仲間と、交通安全について話し合おうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (5) 地域の子どもたちや地域の皆さんを、交通事故から守ろうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (6) 交通安全のために、あなた自らが地域で何か役割を果たそうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (7) これからも機会があれば交通安全イベント(教室)に参加しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ

問5 次の各項目にお答えください。

- (1) 開催日(曜日を含む)について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)
- (2) 行事全体の時間の長さについて 1 良かった 2 長かった 3 短かった)
(その理由:)
- (3) 行事の周知方法について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)
- (4) プログラムの数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった)
(その理由:)
- (5) プログラムの中での説明の仕方について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)
- (6) 全体の流れ(進行)について 1 良かった 2 良くなかった)
(その理由:)

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
(ご記入いただいたアンケート用紙は、係員までお渡しください。)

三好地区高齢者交通安全ふれあいフェア アンケート

地域の交通安全活動及び本事業の今後一層の充実を図るため、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- (所 属) 1 老人クラブ・老人会 2 町内会・自治会 3 交通安全協会
 4 交通安全母の会 5 交通指導員 6 行政 7 警察
 8 その他 ()

問2 本事業のプログラム内容について、評価をお願いします。

(1) プログラム全体については、どう思われますか。

- 1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
 5 全然良くなかった
 (その理由:)

(2) 各プログラムをどう思われますか。各プログラムの評価番号に○を付けて下さい。

プログラム名	大変 良かった	良かった	ふつう	良く なかった	全然 良くなかった
スクエアード・ストレイト	1	2	3	4	5
サポートカー試乗	1	2	3	4	5
シートベルトコンビンサー	1	2	3	4	5
反射材効果の再確認	1	2	3	4	5

問3 本事業を実施し、参加者に期待したことで、達成できたと思うことは、何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通ルール・マナー全般の大切さを理解し、自らの命を守ろうという気持ちが高まる
 2 交通事故の恐ろしさを再認識し、自らが安全に行動しようという気持ちが高まる
 3 今日の行事がきっかけとなって、地域の交通安全活動への参加意欲が高まる
 4 家庭や地域の中で、交通安全について話し合う大切さを知ってもらう
 5 その他 ()

問4 本事業に、実行委員としてご参加いただいたことで、交通安全教育などの知識や技術向上の機会としていただけましたか。

- 1 大変役立った 2 役立った 3 ふつう 4 役立たなかった
 5 全然役立たなかった

お手数ですが裏面もご回答下さい

問5 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全活動の実施のための企画立案について
- 4 交通安全活動の運営について
- 5 交通安全活動で使用する資器材等の調達について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他（ ）

問6 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動に活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

問7 本事業への参加を契機として、今後、同様（又は類似）の体制で交通安全活動を実施したいと思いますか。実施したいと思う場合、それは現実的に可能だと思いますか。

- 1 実施したいし、可能だと思う
- 2 実施したいが、困難だと思う
- 3 実施したいと思わない
- 4 どちらともいえない

問8 前問で「2 実施したいが、困難だと思う」と答えた方にお聞きします。困難だと思う理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問9 本事業以外で、交通安全活動に必要な知識や技術など（上記問7の項目など）を向上させるためには、どのような機会が必要だと思いますか。

問10 今回、本事業に取り組んだことで、あなた自身に意識の変化や再認識したことがありましたか。あった場合は、具体的にお書きください。

問11 最後に、本事業に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。